

第5回大阪教育大学学校安全推進センター・シンポジウム

トラウマインフォームドケア ～その普及と留意点～

トラウマインフォームドケアを様々な分野で展開させていく中で、その方法には様々なものがあると思います。トラウマインフォームドケアは、その組織内で行っていくことが一般的ですので、どのようにシステム化していけるかということは、トラウマインフォームドケアの持続性ともつながってきます。そのためには、その組織に見合った方法を見つけ出さなければなりません。トラウマインフォームドケアを進めていくにあたって、今回は、それぞれの分野での方略や、留意点などを話していただきます。

日時 令和7年2月16日（日） 10時から13時まで

(ZOOMにて配信)

教育講演 「トラウマインフォームドケア～組織での普及に向けて～」

兵庫県こころのケアセンター 副センター長／大阪教育大学客員教授 亀岡智美

講演1 「精神科病院でのトラウマインフォームドケアの実践活動」

社会医療法人北斗会さわ病院 精神看護専門看護師／教育担当師長 杉原正美

講演2 「学校でのトラウマインフォームドケア～その普及と留意点～」

大阪教育大学学校安全推進センター／学校心理学部門 准教授 岩切昌宏

質疑応答

対象者：心理、福祉、教育、医療など精神保健領域でトラウマ臨床に関心がある方

150名まで

会場：ZOOMでの開催

(Eメールで、シンポジウムのZOOMのURL、ID、PWなどをお知らせします)

参加費：無料

申込方法：E-mailでnmscinfo@cc.osaka-kyoiku.ac.jp宛に、①氏名②所属③職名④メールアドレス

そして「TICシンポジウム参加希望」と書いてお申し込み下さい

(2月6日もしくは、定員になり次第締切)